

職場内家庭教育研修会を開催しました

社会福祉法人せんねん村

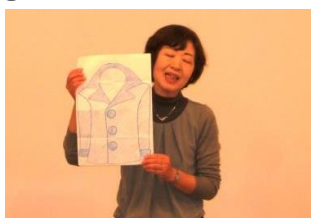
平成28年2月2日(火) 午後5時45分～

会場: 社会福祉法人せんねん村矢曾根
4階研修室

講師: 子育てネットワーカー 前田 早苗 氏
演題: 「絵本でふれ合う親子の心とこころ」



木材を多く使った暖かい施設



「大切な服」のお話をされる前田先生

今回の研修会は、「社会福祉法人せんねん村」にて勤務される皆さんの研修でした。名鉄西尾駅南西・矢曾根地区にあるせんねん村矢曾根4階研修室で開催されました。施設の外観や内部のつくりから、木材を多く使用した暖かで家庭的な雰囲気を感じました。「せんねん村」は愛知県ファミリー・フレンド登録企業でもあり、従業員の方々の仕事と生活のバランスに配慮されてみえることから、施設の環境にもずいぶん配慮してみえるという思いがしました。

講師は、半田市子育てネットワーカー前田早苗先生、長年読み聞かせボランティアを経験してみえ、こよなく絵本を愛する方です。始めに紹介された「一枚のコートのはなし」、ちょっとした小道具で参加者の心を絵本、お話の世界へと誘っていきます。絵本は、「おとなが子どもに読んであげるもの」という言葉が印象に残りました。家で参加者の親子の心と心がふれ合っている姿が目に見えました。研修会終了後も前田先生が持参した多くの絵本を手にとって熱心に見入っていました。



多くの絵本に見入る参加者の皆さん

参加者アンケートから

- 絵だけの情報を読みとるということのすばらしさを教えていただきました。今日学んだことを今日から実践します。
- 3歳の男の子の父です。絵本を読む機会が度々あるのですが、基本も知らない状態であったため参加させていただきました。絵本のポイントを分かりやすく教えてください、大変参考になりました。今日から実践していきます。
- 絵本が昔から大好きで、母にたくさん読んでもらいました。改めて読み聞かせの大切さを学びました。今日紹介してもらった本を購入しようと思います。施設にも何冊か置いてもいいかなと思いました。
- 自分の子育て中に聞きたい内容でした。今後は仕事のときに、今日教えていただいた話を活かしていきたいと思います。本を読む時のポイントはとても参考になりました。ありがとうございました。
- 子どもは必ず寝る前に、「ママ 読んで」と言います。今日の話聞き、私も夜の一時を子どもと楽しみたいと思います。お話が聞けて本当に良かったです。